第61回応用物理学会春季学術講演会　特別シンポジウム

産学連携の新パラダイム

－日本のモノ作り再生に向けて-

主催：応用物理学会、日本学術会議「未来社会と応用物理」分科会
企画：応用物理学会人材育成委員会社会貢献部門,
　　日本学術会議「未来社会と応用物理」分科会企画WG
期日：2014年3月19日13：30～17：30
会場：青山学院大学相模原キャンパス（応用物理学会春季学術講演会E6会場）

日本の製造業の空洞化問題は解決すべき喫緊の課題である．本シンポジウムで、大学・企業研究が抱える課題を応用物理に関わる全ての人と共有し、産学連携の新しい取組から新しい事業が創出されている例を紹介して、今後に向けての研究・人財育成・産学連携を考えたい.

プログラム：

・開催挨拶（河田聡：大阪大学, 応用物理学会会長, 日本学術会議連携会員）
・開催趣旨説明とイントロダクション（末光眞希：東北大学）
・縮みゆく日本の物理学と物理ベンチャー
　ー求められるイノベーション・ソムリエ- (山口栄一：同志社大学)
・産業界が直面する課題の克服を目指して
　ー環境ビジネスとイノベーションー（小山珠美：昭和電工）
・なぜアメリカでは基礎研究が金になるか
　(玉城亮：CONNEXX SYSTEMS K.K.)
・日本の産学連携のPros & Cons（丹羽正昭：東北大学）
・地方中小都市における自助独立・継続性を重視した産学官連携による
　中小企業支援(岡田基幸：浅間リサーチエクステンションセンター)
・研究開発型中小企業との産学連携-TAMA協会の元気の出る取組-
　（奥村次徳：首都大学東京, 日本学術会議連携会員）
・異分野連携で生まれた大学発ベンチャー
　-創晶プロジェクトのマネジメント秘話ー（森勇介：大阪大学）
・閉会の挨拶（渡辺美代子：科学技術振興機構,
　日本学術会議会員・未来社会と応用物理分科会委員長）

末光眞希

山口栄一

小山珠美

玉城亮

丹羽正昭

岡田基幸

奥村次徳

森勇介

世話人：
岡島茂樹（応物学会人材育成委員会社会貢献部門,
　中部大学　工学部　email:sokajima@isc.chubu.ac.jp）
松尾由賀利（日本学術会議連携会員・未来社会と応用物理分科会企画WG,
　法政大学　理工学部　email:yukari.matsuo@hosei.ac.jp）

問い合わせ先：
公益社団法人　応用物理学会事務局　苅米義弘
〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-22 湯島アーバンビル7F
Tel:03-5802-0861, Fax:03-5802-6250, email:karigome@jsap.or.jp